

# 久山中便り

久山中学校  
令和7年12月19日発行  
第62号

## 「声」をかける勇氣

### 三年生道徳授業

「道徳」を大切に行っている久山町では、道徳の日（毎月20日）を設定して挨拶運動を行った。道徳講演会を実施したりするなど、道徳教育に力を入れています。

学校でも特別の教科「道徳」を、年間で計画し実施しています。

今回は、「思いやり」を主題とした資料を用い、電車の中で高齢者や障害のある方に席を譲る場面で葛藤する登場人物の姿から学びました。「あなたはこうする」という視点で自らの行動について、話し合いました。以下、三年生のまとめです。（抜粋）

・人を助ける時はとても勇氣がいるし、知らない人に話しかけるのは大変だけど、一歩踏み出すと自分も相手も温かい気持ちになれることがわかりました。

・私は友達とお出かけた時に、席を譲る機会がたくさんありました。でも声をかけるのが恥ずかしくて譲れませんでした。

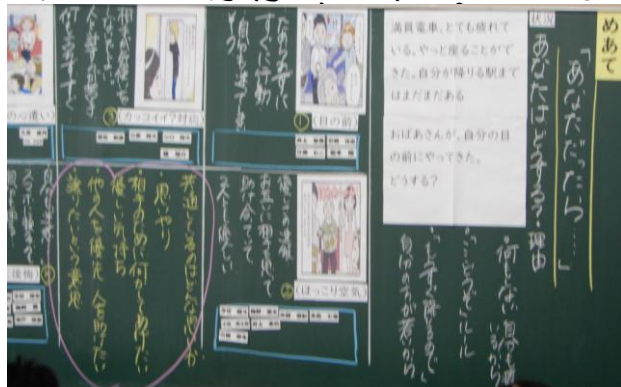
・普段、あまりしやべらない私でも行動することで、良いことが起こるのかもしれない。良いことが今の私よりも先のほうにあることを信じて普段から行動と意識を変えようと思いました。

・今まで、電車の中だったら、席を譲ろうと思ったけど、やっぱりやめておこうなど、相手のことを考えて何をしたらいのかわかってなくて、勇氣を出せずに行動に移せませんでした。

・今までの自分は「何かをしてあげたい」「譲りたい」という気持ちがあっても声をかける勇氣が出なくて後悔することが多かったです。これまでの自分の振る舞いを振り返って反省し、これからへの意識や行動を変えようとする思いが伝わってきます。

最終的には、道徳的実践力と言われる「状況に応じて人間らしく主体的に行動できる能力」が求められます。

知らない他者であっても勇氣をもって行動できる力をさらに高めてほしいと思います。



## 道徳の日（挨拶運動）

今月は19日（金）が道徳の日の挨拶運動でした。久原小学校には、ボランティアの中学生が10名参加し、小学生と一緒に元気に挨拶運動を行いました。

最近、寒くなってきた気になることは、ポケットに手を入れたまま挨拶する姿です。

中学生は、ほとんどなくなりましたが、小学生はまだまだ気にかけていません。中学生から優しく教えてもらえば、両者が気持ちの良い挨拶になることだと思います。相手を爽やかな気持ちにする挨拶。中学生から広げましょう。

## 先生たちも学習会

電子黒板が各教室に設置され、先生方も試行錯誤しながら授業で使っているところです。そこで、17日（水）の放課後、三年生のF先生を講師として、先生方向けの電子黒板の機能についての学習会を行いました。

社会科の地図や理科の実験器具のイラストなども充実していました。これから電子黒板を使ったわかりやすい授業づくりを進めるために、先生方も勉強しています。

